



タイワンアシハラガニ (エビ目イワガニ科)

大きさ：甲長 2.5cm 前後。

特 徴：体は丸く分厚い。薄茶色の薄いまだら模様をしており、ハサミは大きい。眼の下に小さな粒の列が1列ある。

海岸の高い所の泥に穴を掘ってすむ。 眼の下の粒の列とハサミをこすり合わせて、音を出す。

分 布：沖縄諸島。

写真の個体は、泡瀬の雨水幹線出口周辺の泥と砂礫が混ざった干潟環境にいた。左右のハサミを交互に器用に用いて、口に砂粒を運んでいた。干潟が干出している間は、カニ達にとっては貴重なお食事時間である。

近くを鳥が歩いて、通り過ぎたが、それにもお構いなしに食べ続けていた。

同じ場所には、ベニシオマネキやオキナワハクセンシオマネキも見られる。